

平成25年度「使える英語プロジェクト事業」公開授業及び研究協議会の報告書

市町村名 枚方市
 実践研究校名 開成小学校

【公開授業】公開日：平成25年11月29日

対象学年：第5学年

(教材・教科書名) Hi, friends! 1 (单元名) Lesson7 What's this?	(本時の指導の目標) ・自分たちで作成したクイズを出し合いながら、それが何かを尋ねたり、答えたりしてコミュニケーションを図ろうとする。 ・“What's this?” “It's” という言葉を用いて、尋ねたり、答えたりする表現に慣れ親しむ。 ・外国語を使い伝えることの難しさに気づく。
--	---

(本時の授業において工夫した点)

- ・復習をする際に、ブラックボックスを使って、楽しみながら復習をしたこと。
- ・クイズ大会のアクティビティに時間をたくさん使えるようにしたこと。

(授業を終えた教員の感想)

- ・児童は楽しみながらクイズ大会ができた。
- ・クイズの難易度が班によって違ったため、ある程度の統一感があったほうが良かったかもしれない。
- ・なるべく知っている英語を児童が使えるように指導しておけば良かった。

【研究協議会】

(テーマ) より良い外国語活動の指導と評価：What's this?を題材にして	(指導・助言者) 京都教育大学 教授 泉 恵美子 氏
---	----------------------------------

(研究協議会で出された意見)

- ・授業の雰囲気良かった。
- ・児童たちがアクティビティの場面で、積極的に活動できていた。
- ・クイズに答える際は、相談してから、チームのメンバーで、同時に It's というようにしてはどうか。
- ・クイズは答えのジャンルを統一してはどうか。(例：食べ物など)
- ・クイズを出す際は、他のペアに答えが見えないように工夫してはどうか。

(まとめ)

1. 発達段階に合った教材や活動を考える。(クイズの問題の質など)
2. 外国語活動を通して、児童同士がコミュニケーションし、お互いを認め合うことで自己肯定感を養う。